



# 児童保育のあ」だより 2021年度2月号

栄区桂台西1丁目30-7  
☎ 080-7084-3710  
✉ gkdnoah@gmail.com



## 今後の予定

🌸 今年度最終保護者会 3月6日(日)13時~14時

🐱 2月~3月前半の遊び・コマ回し、五色百人一首、カルタ、アイロンビーズ(2/21~3/4)  
暗闇ごっこは金曜日夕方のみ  
「暗くなるまで外遊びの日」2月16日(水)  
予備日は3月2日(水)

🌸 3月16日(水)、17日(木)18:30~19:30  
新1年生向け説明会

🐱 1月、2月、3月生れの誕生会 3月16日(水)予定

## おけいこ事も継続して取り組んでいます



- ♠ サラ&アンドリューさん英会話(毎月曜日)  
絵本を通して、単語や言い回しなどを覚えています。
- ♠ お習字(毎火曜日) Tomieと一緒に励んでいます。
- ♠ お抹茶(月2回水曜日) 2月は23日が祝日のためお休みできません。3月は9日と23日を予定しています。9日は新しく成澤先生にきていただきます。23日はいつも通り平野先生の予定です。
- ♠ そろばん(毎木曜日) 初江さん、ゆりねえが指導
- ♠ ジェニーと遊ぼう(毎金曜日) フォニックスとゲーム



運営 特定非営利活動法人  
のあインターナショナルスクール  
URL <https://www.noah-is.jp/>

●耐震工事は2/7に完了しました。「のあっこはうす」は地震に強い安心な構造の建物に生まれ変わり、内部壁紙、外壁が新しくなりました。玄関には大家さんの河合さんからプレゼントされた黒板が掛かっています。下駄箱の上の部分も画鋏で掲示ができるようにキルクボードが貼られ、とても便利になりました。

●1月も2週目に入った頃、恐る恐る「百人一首やってみようか」と声かけしてみました。「それなに?」とか「いやーダベンきょうみたいじゃん!」と言うことばが返ってくると思いきや、まず①Zちゃんから「やるやる」②Bくん「オレ今学校でやってる!」他の子も「いいよ〜」と想定外の反応に驚きつつ「こいつぁー春から縁起がいいわえ!」と内心ほくそ笑んで始めました。100首を20首ずつ5つのグループに分けた「五色百人一首」というカルタの青コースから始めました。本来なら20枚を2人対決で取っていくものですが、とっつき易く楽しんで続けられるように、勝ち負けがはっきり現れない方法を考えました。同じ句を2枚ずつ用意して20枚×2セット=40枚の札を広げます、全員で囲んで取っていきます、取った札のカウントは最初に組んだグループでの合計を数えて個人戦にはしないで。この方法は上手くいききました。やめた!と途中抜ける子がほぼなく最後までやり抜けています。そして取えて暗記を強要せずに、さりげなく数首を貼りだしておく、誰となく口ずさんでいるではありませんか。この句が好きと言う1年生が1枚だけスラスラ暗記しているのを聞いて、スタッフが(どういいうわけか)子どもの中で人気のある数首を紹介すると、我も我もとすんなり暗記していく、まだまだ初歩的取り組みですがこんなに喰いつくとは期待していなかったのでシメシメと喜んでい



2月に入って「桃色コース」もチャレンジしています。  
左：リビングの壁に青色コースと桃色コースの札のコピーを貼りだしています

●2月前半は、コロナによる学級閉鎖があちこちであり、1週間学校や学童を欠席せざるを得ない子が続出しました。そんな中で、外遊びに出る子も限られ、少人数での遊びの展開となりましたが、それはそれでやりたいことを変更して、いつもと変わらず楽しんでいて、つままないという苦情が出なかったことに、柔軟性というか適応性というか、改めて感じさせられました。



●コマ回し、しばらく中断していましたが、また数人取り組みを再開して、「学童保育のあ」なりのレベルでチャレンジしています。その子その子の目指すところ、興味のレベルでの自由な取組ですが、これもありで、切磋琢磨して高みを目指すことだけが目当てではなく、取組み方はいろいろあっていいものだと考えています。



工事中の足場が取り除かれ、11月からそのままになっていた直径1mほどの穴を埋め、庭全体を広く使えるように整備しました。

外装が済んで化粧直しができた  
「のあっこはうす」



今月から佐々木正美先生の言葉を少しずつ紹介していく予定です。

<佐々木先生について>

児童精神医1935～2017 自閉症の人々のための支援プログラム、米国のTEACHを日本に紹介。子育てや自閉症に関する著書多数。

ここでは杉浦正明編著「児童精神医佐々木正美のこぼの森」から引用していきます。

<遊び> P51～54

◆大人にとっては仕事、学生にとっては勉強することが大事である。同じ理由で子どもにとっては遊ぶことが大事だ。遊びを抜きにして健全な人格形成はあり得ない。遊びは人間になるための訓練をしているといえる。

◆子どもが勉強で創造性を高めることは滅多にない。それは遊びの中で育っていく。

◆幼稚園や保育園では、遊びの課題を卒業した子に修了証書を出すというのがいいと思う。

◆子どもは遊びをやめたとたんにわがまになる。

◆遊びは不自由なことに熱中することである。

◆子どもが本当に熱中する遊びにはルールがある。不自由なルールを守り、役割を分担し、責任を果たし合うからこそ、喜びが大きいのである。

★仲間と本当の遊びに熱中や没頭しあう体験なしに、社会のルールを守ることや倫理観、道徳観は育たないのではないか。

★好きなことを勝手にやりたい放題やっている遊びが、楽しいはずはない。規則、制限、役割、責任という緊張があって感動がある。

★子どもは遊びの中でこそ、体力や知力の限界を行使する。それは自己像をつくっていくためにかけがえのない行為だと思う。

★ルール、役割、責任など自立した社会人に必須の概念や要件は、子ども時代に遊びを十分に経験することで習得される。ヴィゴツキーがそう言っている。